

□ 要請番号 (JL02423B34)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ラオス	G153 音楽	20~45歳のみ	個別	新規 2代目	2年	・2024/2・2024/3・ 2025/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育スポーツ省

2) 配属機関名 (日本語)

首都ビエンチャン教育スポーツ局体育芸術課

3) 任地 (首都ビエンチャン) JICA事務所の所在地 (首都ビエンチャン)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は首都ビエンチャンの学校において、体育や芸術(図工・音楽・ダンスなどを包括)の授業の監督やスポーツ大会などを企画・運営すると共に、教員に対する指導、教具・教材の支援などを実施する機関である。過去にはJOCV2名(体育)が、管轄地域内の小学校/中等学校での体育教育の普及や発展を目的に、2021年12月まで派遣されていた。また他国からの援助として、韓国よりピアノ(電子ピアノ:管轄地域内に計50台)が寄贈され、各校へ配置されている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ラオスの学校のカリキュラムでは週に1時間「音楽」の授業が割り当てられており、通常の授業では楽器の演奏/歌唱/詩の朗読などが行われているが、特に音楽指導の上で重要である楽器演奏(ピアノ)について十分なスキルを持った教員は少なく、現場で効果的な授業を十分できていない状況である。教員は音楽の指導法について履修はしているが、効果的な授業実施には改善の余地が大きい一方、具体的に指導や助言ができる職員がいないことから、その改善を期待されJOCVが要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 対象地区の学校において、現地教師とチームティーチングでの授業を計画し実施(小学校1校、中等学校1校を予定)
 - 音楽を指導する現地教員に対する指導法の助言
 - 地区内で音楽を指導する教員に対し、ピアノの演奏技術向上への支援(個別指導、講習会の実施など)
 - 可能であれば、他の楽器の演奏技術を同僚や生徒へ教授する(楽器は隊員が得意とするものを選択)
- ※隊員は配属先を拠点として、巡回先の小学校/中等学校の計3か所で活動する

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

電子ピアノ 3台(Young Chang製)、教科書など

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:6名(男性5名:50代2名、40代1名、30代1名、20代1名、女性1名:20代)

活動対象者:巡回先生徒 500名程度(7学年合計)、地区内音楽教員(最大で数十名程度)

5) 活動使用言語

ラオ語

6) 生活使用言語

ラオ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(中学校又は高等学校教諭(音楽))
(小学校教諭)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験)3年以上 備考：同僚への指導のため

[汎用経験]：

- ・ピアノの指導経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯モンスーン気候) 気温：(10~40℃位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】